

各 位

平成 14年 4月 26日

会 社 名	オルガノ株式会社
コード番号	6368
代表者名	取締役社長 橋本 勉
問合せ先	取締役経営管理部長 平原 征二郎
	TEL (03) 5635 - 5105
当社の親会社	東ソー株式会社
代表者名	取締役社長 土屋 隆
コード番号	4042

業績予想の修正及びその他有価証券の評価損に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成13年11月16日の中間決算発表時に公表した平成14年3月期(平成13年4月1日～平成14年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正し、また、その他有価証券の評価損の計上についてお知らせします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 14年 3月期通期業績予想数値の修正(平成 13年 4月 1日 ～ 平成 14年 3月 31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 13年 11月 16日 発表)	69,000	3,400	1,700
今回修正予想(B)	67,200	3,200	1,270
増減額(B-A)	△ 1,800	△ 200	△ 430
増減率	△ 2.6	△ 5.9	△ 25.3
前期(平成13年 3月期)実績	74,526	4,073	△ 517

(2) 14年 3月期連結通期業績予想数値の修正(平成 13年 4月 1日 ～ 平成 14年 3月 31日)

(単位:百万円、%)

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A) (平成 13年 11月 16日 発表)	84,000	4,300	2,100
今回修正予想(B)	79,400	3,600	1,400
増減額(B-A)	△ 4,600	△ 700	△ 700
増減率	△ 5.5	△ 16.3	△ 33.3
前期(平成13年 3月期)実績	88,704	5,048	△ 237

(3) 理 由

単独業績は、電子産業分野をはじめとする産業界全般の設備投資の減少により、売上高、経常利益は前回予想を下回る見込みであります。また、中間期を上回る保有株式の評価損を特別損失に計上するため、当期純利益も前回予想を下回る見込みであります。

連結業績は、上記のとおりオルガノ単独の業績予想を修正したことに加え、海外子会社の業績が前回予想を下回る結果となりましたので修正いたします。

2. その他有価証券の評価損

当社では、「その他有価証券(財務諸表等規則第8条第21項に規規定するその他有価証券をいう。)」のうち時価のあるものについて、期末日の市場価格等に基づく時価法を採用しておりますが、平成14年3月期末における有価証券の評価損を算出いたしました結果、以下のとおりとなりましたのでお知らせします。

平成 14年 3月期末の有価証券評価損の総額(A)	335	百万円
平成 13年 3月期の純資産の額(B)	24,450	百万円
(A)／(B) × 100	1.4	%
平成 13年 3月期の経常利益額(C)	4,073	百万円
(A)／(C) × 100	8.2	%
最近5事業年度の平均当期純利益額(D)	607	百万円
(A)／(D) × 100	55.2	%

以 上